

科目名		授業形態	担当教員名	
身体障害治療学Ⅰ		講義・演習	山本 翔太	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（ 1 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
脳血管障害の基礎知識と作業療法の流れ、評価法について学ぶ。知識と技術の獲得と両者の統合を目指す。				
授業の到達目標				
1. 中枢神経系の構造、機能について説明ができる。 2. 脳血管障害の概要(分類、機序、症状、予後)について説明ができる。 3. 脳血管障害に対する評価を列挙できる。 4. 脳血管障害に対する評価の意義、目的、方法について説明ができる。 5. 代表的な脳血管障害の評価を実施できる。 6. 脳血管障害に対する作業療法（各期の役割、流れ）について説明ができる。				
授業計画				
回	内容			
1	中枢神経系の構造と機能			
2	脳血管障害とは（機序、分類、症状、予後）①			
3	脳血管障害とは（機序、分類、症状、予後）②			
4	脳血管障害とは（機序、分類、症状、予後）③			
5	脳血管障害の診断と治療			
6	脳血管障害に対するリハビリテーションの流れ①			
7	脳血管障害に対するリハビリテーションの流れ②			
8	脳血管障害に対する作業療法評価（情報収集、意識、バイタルサイン）			
9	脳血管障害に対する作業療法評価（運動麻痺）			
10	脳血管障害に対する作業療法評価（筋緊張、腱反射、関節可動域）			
11	脳血管障害に対する作業療法評価（感覚、筋力、脳神経）			
12	脳血管障害に対する作業療法評価（バランス、上肢機能、高次脳機能）			
13	脳血管障害に対する作業療法評価（基本動作）			
14	脳血管障害に対する作業療法評価（ADL、脳画像）			
15	脳血管障害に対する作業療法評価（まとめ）			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	80%			
レポート・課題	20%	課題の理解度と提出によって評価する。		
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載	再試験は筆記試験を100%として成績判定する。			
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
標準作業療法学 身体機能作業療法学 第4版		山口昇 他編	医学書院	
標準理学療法学・作業療法学 神経内科学 第6版		川平和美 編	医学書院	
脳神経疾患ビジュアルブック		森田明夫 編	Gakken	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
脳卒中最前線 第4版		福井圀彦 他著	医歯薬出版株式会社	
動画で学ぶ脳卒中のリハビリテーション		園田茂 編	医学書院	
自由記載				
備考				
作業療法評価では実技も交えながら講義を行う。				